

2022年10月14日

報道関係者各位

株式会社協和企画

約6年ぶりに改訂版を発売 『小児呼吸器感染症診療ガイドライン 2022』

株式会社協和企画（代表取締役社長：高橋直武、本社：東京都豊島区）は、2022年10月14日（金）に『小児呼吸器感染症診療ガイドライン 2022』の発売を開始しました。

本書は、日本小児呼吸器学会（理事長：高瀬真人、事務局：東京都文京区）および一般社団法人日本小児感染症学会（理事長：森内浩幸、事務局：東京都新宿区）が構成した委員会により作成され、前版から約6年ぶりの改訂となります。この間、新型コロナウイルス感染症の出現や検査法の発展など、小児呼吸器感染症の診療を取り巻く環境は大きく変化しました。クリニカルクエスチョン（CQ）などを通じて近年の知見にも触れることで、小児の呼吸器感染症を診療する一般医師だけでなく、感染症を専門としない専門性の高い医師や対象疾患に対して専門性の高い医師（小児感染症科医、小児呼吸器科医、小児集中治療医）の診療にも資する内容となっています。

- 1) 呼吸器感染症の各疾患を、部位（咽頭・扁桃～肺）、病原体（マイコプラズマ、百日咳、インフルエンザなど）、患者背景（基礎疾患別、院内肺炎など）の各視点から、CQで具体的にまとめています。
- 2) CQについては、どのような対象集団に対して、どのような方法で成果を調査したのかを、一般医師にもわかりやすいように記載しています。
- 3) 判型をA4判とすることで見やすさの向上を図っています。また、本書購入者向けに電子書籍版（Web閲覧）を用意し、CQ論文の検索は電子書籍版で行う仕組みとすることで、本書のスリム化および検索の利便性を図っています（電子書籍版オリジナルとした約40ページ分のスリム化を実現）。



発売日：2022年10月14日

監修：石和田 稔彦（千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野）
新庄 正宜（慶應義塾大学医学部小児科）

作成：小児呼吸器感染症診療ガイドライン作成委員会

ISBN：978-4-87794-226-7

定価：4,950円（本体4,500円＋税10%）

体裁：A4判、174ページ

参考サイト：株式会社協和企画コーポレートサイト

[https://www.kk-kyowa.co.jp/service/publishing/
book_list/d20221014/](https://www.kk-kyowa.co.jp/service/publishing/book_list/d20221014/)

株式会社協和企画は、「HEALTHIER DECISIONS 伝わる力で健やかな未来へ導く」という理念のもと、これからも情報を知識に変えて、人びとの健康に関する最善・最適な選択を支えています。

株式会社協和企画については、こちらをご覧ください。 <https://www.kk-kyowa.co.jp/>

本リリースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社協和企画 担当：編集事務局 e-mail: me_@intage.com